

令和6年度

理学部

数物科学科 数学コース

第3年次編入学者選抜学力試験問題

数 学

令和5年6月10日(土)

10:00~11:30

注 意 事 項

1. 解答用紙表紙の指定された箇所に、受験番号、氏名を記入すること。
受験番号は、受験票の受験番号欄に記入してあるとおりに書くこと。
指定された箇所以外には、受験番号・氏名を絶対に書かないこと。
2. A1~A3の全問を解答すること。
3. 解答は、別冊子の解答用紙に記入すること。
解答用紙左上の問題番号を確認し、問題に対応する解答用紙に記入すること。
4. 各問題の解答用紙(両面)はそれぞれ1枚ある。
5. 問題冊子の総ページ数————— 2ページ
問題ページ————— 第2ページ
(第1ページは白紙)
6. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

A1 a は実数であるとする。以下の問いに答えよ。

(1) ベクトル v_1, v_2, v_3 を次のように定める。

$$v_1 = \begin{pmatrix} a \\ a \\ 1 \end{pmatrix}, v_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ -a \end{pmatrix}, v_3 = \begin{pmatrix} -a^2 \\ a^2 \\ a+2 \end{pmatrix}$$

これらのベクトルの組 $\{v_1, v_2, v_3\}$ が一次独立とならない a の値をすべて求めよ。

(2) 連立方程式

$$\begin{cases} ax + y - a^2z = a^2 \\ ax + a^2z = a - 1 \\ x - ay + (a+2)z = -a \end{cases}$$

をみたす x, y, z の組が存在するための a の条件を求めよ。

A2 $A = \begin{pmatrix} -1 & -5 & 6 \\ 6 & 10 & -12 \\ 2 & 2 & -2 \end{pmatrix}$ とする。以下の問いに答えよ。

(1) A の固有値をすべて求めよ。

(2) $P^{-1}AP$ が対角行列となる正則行列 P を 1 つ求めよ。

(3) $B^2 = A$ となる行列 B を 1 つ求めよ。

A3 以下の問いに答えよ。

(1) $f(x) = e^x \sin x$ とする。 $f'(x)$ および $f''(x)$ を求め、区間 $0 \leq x \leq \pi$ における $y = f(x)$ のグラフの概形を書け。

(2) 正の整数 k に対し、

$$I_k = \int_0^\pi e^x \sin kx \, dx, \quad J_k = \int_0^\pi e^x \cos kx \, dx$$

とする。

(i) I_k および J_k を求めよ。

(ii) 無限級数 $I_1 + I_3 + I_5 + I_7 + \cdots$ は正の無限大に発散することを示せ。